

未来こい！ネット通信

やって未来こい！ネット

第34号

2026年1月20日

発行者 出雲市伊野地区

「やって未来こい！ネット」

新体制でスタート

代表 兼折治加さん 事務局長 朝枝尚子さん



左 朝枝さん 右 兼折さん

私の幸せ・みんなの幸せ・地域の幸せがリンクする伊野

伊野「やって未来こい！ネット」が発足した2020

兼折 治加
はるか

伊野に嫁にきて12年が過ぎました。わたし가よく、伊野のことを地域外の人へお話をす る時に伝えているのは「人があたたかい」ということ

です。これから時代、どんなにデジタルが発達しても、これだけは越えられないと思っています。伊野には人の数だけ「あたたかさ」があります。この「あたたかさ」をこれからも守り続け、皆さんにとって「伊野つてあつたかいがあ！」と思つていただけ るよう努めてまいります。

人の数だけ「あたたかさ」がある

伊野「やって未来こい！ネット」が発足したのは2020年。たるみ邸整備や「よつ得！？伊野いち」開催など数々の新企画に挑戦し、全国的に注目を集めるようになりましたが、人口減少は止まりません。この度、体制を刷新して、持続可能な伊野のまちづくりに取り組むことになりました。代表は兼折治加さん（三〇代・三ノ谷町内）、事務局長は朝枝尚子さん（四〇代・西上町内、昨年度まで地域おこし協力隊員として伊野で活動）。中心プレーヤーも三〇～五〇代と若いチームが誕生しました。（）支援と協力をお願いいたします。

新体制の役員

代表 兼折治加（新）

副代表 錦織宏 福田英治 山崎功（新）

事務局長 朝枝尚子（新）

教育部会長 兼折治加（新）

農水部会長 常松守男

交流部会長 多久和秀政

副部会長 池尻義（新）

安全安心な暮らし部会長 岩成潤

副部会長 山崎功

事務局スタッフ

松本恭尚（新） 高砂範子

門脇まゆみ 常松よし子 高木真理

多久和祥司

年当時のことを、私は写真立ち上げられた組織であることは充分に伝わってきました。6年がたった今、組織のあり方を見直し考え方を変化することができます。これが伊野のすごさなのではと感じます。

地域作りには正解がないため難しくも感じますが、見方を変えれば失敗もなく、挑戦しがいのあるおもしろさがあります。伊野にたくさんリンクする、そんな伊野になれば、と思つています。どうぞよろしくお願いいたします。

朝枝 尚子
しょうこ